

道路を考える会は、札幌市の都市計画道路3・2・10 環状通（南19条西7丁目～西15・16丁目）の整備計画について、従来の車優先で車道ばかりの広い道路から、歩行者や自転車などが、快適に利用できる歩道の広い道路に、整備計画を少しだけ変えてほしいと、札幌市へお願いしている市民活動団体です。

道路通信 13

いつもお世話になります。

南19条通の拡幅事業が進行中です。

「道路を考える会」は、住民の皆様とともに、交通安全と暮らしやすさを守るために、市民活動をいたしております。

道路をつくり変えるならば、交通安全な歩道の広い道路にしてほしいと活動しています。

沿道の皆様には、アンケート、道路通信、署名のご協力をいただいております。ほんとうにありがとうございます。

この度、要望書・署名の提出が決りました。

沿道の皆様のご協力のお陰でございます。深く感謝申し上げます。市民の声を行政へと届けましょう。できましたら、ごいっしょにご参加いただきたくお願い申し上げます。

提出日時 2015年3月17日午前11時予定、
10:30に、市役所1階のロビーに集合し
ご参加いただきたくお願い申し上げます。

提出先 札幌市市民まちづくり局 若松局長様へ
札幌市役所5階 局長会議室にて

札幌市役所（札幌市中央区北1条西2丁目）の1階ロビーに、
2015年3月17日午前10時30分に、集まり、エレベーターで5階へ、
札幌市市民まちづくり局 局長会議室へ行き、若松局長へ
要望書、署名、アンケート（平成25年3月実施）等を、提出いたします。

山鼻の住宅地の暮らしやすい環境を、少しでも保全する道路のかたちでの整備に、道路整備計画を見直していただきたい、また、交通安全な道路は、将来への財産になります。今の私たちががんばる事は、将来世代への責任でないでしょうか。共に、がんばりましょう。ご協力をお願いいたします。

道路を考える会 原田 さちこ 連絡先 080-9619-1996

平成27年3月17日

札幌市長 上田 文雄 殿

道路を考える会 代表 原田 さちこ

札幌市中央区

環状通（南19条西7丁目から西15・16丁目）整備計画の変更の要望書

いつも大変お世話になっております。市民の毎日の生活が守られ暮らせていけることにご尽力をいただき誠に感謝申し上げます。

環状通（南19条部分）の整備事業について、地域の特性、近年の道路に対する社会的認識の変化、民意、将来の子どもたちへの責任、私たちは、どのような社会を目指しているのか、そのためには、どのような道路がよいのか。これらのことを、真剣に考え、要望いたします。

要望事項

1. 現整備計画の車道と歩道の割合を見直し、歩道を広くとった道路として整備する。
2. 車道は、片側2車線、右折車線の整備された道路、より交通安全を考えた車道とする。
3. 交通量負担による地域の環境劣化(車の走行による恐怖感、排気ガスによる大気汚染、騒音、振動等)軽減のためと現整備計画の横断歩道の横断距離20mをいくらかでも短くする為に、車線は6から5へ削減を求めます。

要望に付随してご提案があります。（項目1～4）

1、南19条西15・16丁目の整備について

既に車道が広く整備されている西15・16丁目について、車道の歩道寄りの部分2.0mを自転車道とし、車道部分は片側2車線に右折車線の整備された形とする。この区間は西7～15・16丁目の中でも比較的車の交通量も少ないため、車道脇の自転車道も可能ではないでしょうか。車の左折による巻き込み事故の防止のため車道と自転車道の間には、ポール等を設置する。冬期の除雪の妨げにならないように地中に収納できるものか、取り外せるものとする。冬期の自転車の通行は禁止という管理をされてはいかがでしょうか。

2、南19条大橋からの車の流入について

南19条大橋からの車の入り込みについて、南19条大橋の片側3車線のうちセンターライン寄りの車線を右折専用車線とし、南19条西7丁目に入るのは歩道寄りの2車線としてはいかがでしょうか。

3、豊平川のサイクリングロードとの連携について

要望案の道路は、歩道が広く取れますので歩道上で、歩行者と自転車が住み分けて通行できるようにして豊平川の河川敷のサイクリングロードと藻岩山のロープウェイが、自転車により利用しやすく整備されれば、市民のレクリエーションとしていいのではないのでしょうか。

サイクリングロードとのアクセスを容易にするために、南19条大橋のすぐのところに、河川敷へ自転車で降りることのできる階段を整備しては、いかがでしょうか。

4、駐輪場について

自転車での利用には駐輪場が必要となりますが、西15丁目のベンチのところを、駐輪場として整備し、利用できるようにされてはいかがでしょうか。

以上でございます。どうか、市庁内でのご検討をお願い申し上げます。

上記に対する札幌市のご見解をご回答いただきたくお願い申し上げます。書面の形で郵送にて、3月31日までに、原田さちこの元に確実に届くようお願い申し上げます。札幌市のご誠意あるご対応を切にお願い申し上げます。

添付資料 1～3

1. 民意について、

1-1 対象地域である南19条西7～15・16丁目の沿道にお住まいの皆様を中心とした方々にアンケートをおこないました。

回答 1 現整備計画、 2 要望案（変更案）、 3 どちらでもよい、 4 その他 の4項目の選択肢に答えるアンケートを実施しました。回答の寄せられたものを、添付します。

1-2 要望案の道路（歩道の広い、片側2車線に右折車線の整備された道路）について、賛同していただける方々の署名を、添付いたします。

2. 近年の道路に対する社会的認識 について

平成24年6月 社会資本整備審議会 道路分科会 中間とりまとめ

道が変わる、道を変える ～ひとを絆ぎ、賢く使い、そして新たな価値を紡ぎ出す～ より
一部をコピーにて、添付いたします。

3. 交通安全について、以下の事柄の書かれた本のコピーを添付いたします。

車道に右折車線の整備されることが、交通安全によい、

横断歩道の横断距離は1.5m以内が望ましい、

中央帯は、交通安全上あった方がよい、

主要幹線道路の標準幅員

（「改正 路面標示設置の手引き」、「最新 道路ハンドブック」の2冊によります）